

第1回 苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 令和3年7月14日(水) 14:00~14:50

2 場 所 苫小牧市役所5階 第2応接室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

伊藤委員、遠藤委員、太田委員、奥村委員、加藤委員、坂本委員、佐々木委員、須田委員、高橋委員、中島委員、長山委員、服部委員、藤本委員、増田委員、綿貫委員

(2) 事務局(市)

市長

産業経済部 : 金谷部長

産業振興室 : 白川室長

商業振興課 : 小泉課長、長谷川主査、新田主査、朝倉主事

工業・雇用振興課 : 木澤課長、齋藤主査、高橋主事、小野寺主事

4 概 要

〈小泉商業振興課長による進行〉

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会(委員15名全員出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている)

(2) 委嘱状交付

岩倉市長より、15名の委員に対して委嘱状の交付

(3) 市長挨拶

この審議会にとっては、第5期目という事になりますが、それぞれ委員をお引き受けいただきました委員の皆様につきましては、お礼を申し上げると共に、よろしくお願いを申し上げたいと思います。後程正副会長が選任された後で、今日は諮問書をお渡しさせていただくこととなります。昨年からのコロナ禍、本当に日本経済、世界経済、地元経済を取り巻く環境が今後の不透明感も含めて、どうなっていくのか、という局面でありますけれども、やはり経済都市苫小牧にとって事業者数の99%が中小企業、あるいは従業員の皆さんの83%を超える人たちが中小企業に従事されているという実態を考えました時に、やはりこの中小企業をどう活性化していくのか、またどのように先行きに明るさを与えられるのかということは、まちづくりの観点からも大変重要な取組となる、という認識をいたしておりますので、ぜひ皆様方には任期2年間ありますけれども、近場のこと、まちのこと、あるいは取り巻く国の状況からして、苫小牧はこうなのではないか、という事も含めてあらゆる角度から、忌憚のないご意見をたくさんいただきますように、こうしたご意見を我々はこれから市政のオペレーションに使わせていただきたいと思いますと考えておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げまして、冒頭の御挨拶に代えさせていただきます。

(4) 会長・副会長選出

苫小牧市中小企業振興審議会規則第3条に基づき会長、副会長を委員により互選。事務局一任の声あり。事務局は会長を高橋委員、副会長を遠藤委員に依頼。各委員了承。

(5) 諮問

「次期苫小牧市中小企業振興計画」について、岩倉市長から高橋会長に諮問

〈市長は他の公務があるため退席〉

(6) 会長挨拶

北海道中小企業家同友会苫小牧支部長をしております、高橋憲司です。先ほど市長より諮問を受けました次期中小企業振興計画ですが、コロナ後の苫小牧がどのように進むべきか重要な時期に来ていると思いますので、皆様から忌憚のない意見をいただき審議会を進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

(7) 副会長挨拶

副会長に選任されました、苫小牧中小企業相談所長の遠藤と申します。前期に引き続き、会長を助けて進めてまいりたいと思います。計画策定はさることながら、実際どういった事業を進めていくかについて、皆様からご意見をいただきたいと考えております。よろしくお願い致します。

(8) 委員自己紹介

高橋会長、遠藤副会長を除く13名の委員が自己紹介

(9) 事務局自己紹介

事務局11名が自己紹介。

〈高橋会長に進行を交代〉

(10) 議事

①苫小牧市中小企業振興条例及び審議会規則等について

事務局より、「苫小牧市非常勤特別職員の服務及び解職の基準に関する要綱」に基づく服務規程や解職について説明。苫小牧市中小企業振興条例について、施行の背景や条例の趣旨を説明。中小企業進行審議会規則について審議会成立の要件等を説明。

②第4期苫小牧市中小企業振興審議会からの引継内容について

事務局より、審議会の第1期から第4期までの流れについて説明。第4期においてはコロナ禍の中、各委員の協力にて様々な事業を実現できたこと、また審議の結果として「ICTの活用を推進できる事業者の創出の必要性の検討」「会社外での異業種コミュニティの創出の必要性の検討」「販路等の相談のできる場所の必要性の検討」「幅広い年代の方が意見交換ができる場所の必要性の検討」の4つが今後の中小企業振興に必要と結論づけたことを説明。

③次期苫小牧市中小企業振興計画について

事務局より、市長から高橋会長への諮問内容及び、次期中小企業振興計画について説明。第5期審議会において、新たな中小企業振興計画について議論をいただくことを説明。

④第5期苫小牧市中小企業振興審議会スケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールとして審議会は2年間で8回程度行われることと、中小企業振興計画を基に別冊に掲載されている振興策の推進状況や新規事業の実施等、計画を形にすることを主として議論を重ね、報告書を提出する流れを説明。

(11) その他

高橋会長より審議会閉会后、第4期まで実施していた部会に代わり、意見交換会（非公開）の開催について説明。併せて、次回審議会日程について8月18日（水）13：30～開催予定であることを説明。

(12) 閉会